



月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043 (222) 7207 番

94.2.24 No. 3950

3・4 ⇒

清算事業団闘争勝利 「大失業時代」を闘う 労働者集会へ!

動労千葉は、昨年の第二〇回定期大会において、「全国にはばたこう」を合い言葉に、全国各地で国鉄集会を呼び掛け、今日まで二〇カ所以上で集会を行い、中労委反動命令弾劾・清算事業団闘争勝利を訴え、大きな共感をよんでいる。

この一環として三月四日、船橋市内において、千葉労組交流センター・動労千葉主催の労働者集会を開催する。多くの組合員の結集を訴えます。

大量失業時代＝労働者への
首切攻撃を粉碎しよう

世界中を覆う長期不況の波は、日本経済を直撃し、「大量失業時代」＝大量首切りの攻撃が労働者を襲い、現在までに多くの労働者が首を切られ路頭に放りだされている。

この時に、国鉄分割・民営化から七年を迎えようとする今日もなお千名を超える清算事業団労働者が、政府・国鉄・JRをとおした国家的不当労働行為を糾弾し続けて闘いぬいている。

この清算事業団労働者千名の存在は、不況下で資本の首切攻撃に直面している労働者に大きな希望と勇気を与えるとともに、ここに全ての労働者が結集し、勝利の展望を見出すことがで

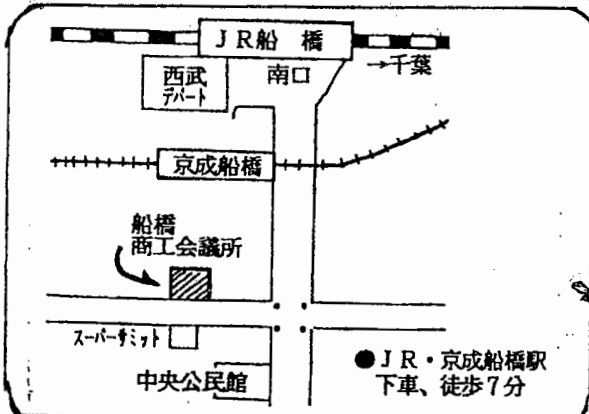
きるのである。

また、この国鉄闘争は、労働者の首切に一切反対しない、いやそれどころか労働者の首切に率先協力する連合をも打倒することのできる闘いである。

それが故に政府・中労委は、一二月二四日に反動命令をだし、清算事業団闘争＝国労の解体を狙ってきたのである。

この中労委反動命令をはね返し、清算事業団闘争勝利、連合打倒へ向けて、「三・四労働者集会」へ結集しよう。

△会場案内▽



- ◆日時 三月四日(金) 一八時三〇分から
- ◆場所 船橋商工会議所 六階ホール
- ◆主催 千葉労組交流センター
動労千葉

白いルーをベースに

①家庭料理を中心に日常の食卓の広がり考えた。

②レトルト主流を手作りで。③応用がしやすい物

—今回は白いルー—

・シチュー、クリームコロッケ、グラタン等の料理のベースになり応用としてもフランス料理風な広がりもある
<作り方>

—材料— (4人分)

バター 75g、小麦粉 75g

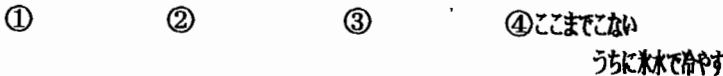
(1)バター(75g)を小さくきざむ

(2)小麦粉(75g)をふるっておく。

(3)フライパン又は鍋にバターを全て入れ、中火で溶かす

(4)バターが溶けたら強火にし小麦粉を入れ、焦がさないように木じゃくし(熱に弱いものは不可)で良く混ぜる。

(5)小麦粉が次の図のように変化する。



① ねばりかあもちり。 ② 一度ほとまり沸き、ざざら。 ③ 沸かおさまりやや。 ④ こまでこないうちに材料をゆす。

(6)④にならない内に氷用に鍋を落とし、あら熱をとる。

(7)保存するならばタッパに移し冷凍。

家族会連続講座

にあつまろう

とき 3月6日・10時より
ところ 千葉市社会センター

今回のテーマは 料理学予校

家族会は、三月六日第一五回連続講座を開催します。

今回のテーマは、『ホワイトソース』をベースにした料理(グラタン・クリームコロッケ)の料理教室、ぜひ多くの家族の方に集まっていただきたいと思ひます。講師の方は、クッキングスクールの講師経験者の方に指導をお願いしてあります。家族の方の親睦を深め、家族会の前進のためにぜひよろしくお願ひします。

